

第2学年	国語科	使用教材	新しい国語1（東京書籍） 国語便覧（浜島書店） 新出漢字の学習2（東京書籍） まんがで理解楽しい文法（とうほう） ステップ別常用漢字（浜島書店）
------	-----	------	--

<学習の目標>

- ・社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解できる力をつける
- ・論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いを広げたり深めたりできる力をつける
- ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

授業のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物をしない。 ・想像したこと、感じたことなど、自分の考えを積極的に言葉にしようとする。 ・話の内容を吟味して、問題を検討し、意見をまとめながら自分の考えを広げる。
家庭学習について	<ul style="list-style-type: none"> ・予習として、新出漢字や意味の分からない語句は辞書を使って調べておく。 ・「新出漢字の学習」に出てくる漢字をくり返し書いて覚える。 ・自分の考えを持ち、便覧で詩の形式や表現技法など確認しながら、作文や作詩をする。
テストについて	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト・単元テスト

評価の観点	判断基準について
国語に対する関心を深め、進んで自己の生活を向上させようとする。	忘れ物・授業の取り組み姿勢・発表・提出物・小テスト
自分の考えを広め、表現を工夫して話し、話の内容を的確に聞き取ることができる。	授業中の様子・発表・音読・ペアワーク・グループワーク・ディベート・聞き取りテスト・暗唱テスト
自分の考えを深め、構成を工夫し、説得力のある文章を書くことができる。	授業中の取り組み・作品・感想文・課題作文・ノート・定期テストなど
様々な種類の文章を読み、内容を正確に理解することができる。	定期テストなど
語句・文法・漢字・音声などの基礎的な事項を理解し、知識を身につけている。字形を整えて、読みやすく書くことができる。	定期テストなど

<二学期>

月	学習内容	付けさせたい力	課題
9	<ul style="list-style-type: none"> ・鯉節—世界に誇る伝統食 ・要約する ・調べたことを伝えよう—食文化のレポート ・文法（用言の活用） 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章全体と部分との関係や、筆者の書き方の工夫に注意して、内容を読み取る力 ・筆者のものの見方や考え方を捉え、自分の考えを持つ力 ・普段の生活からテーマを決め、調査して自分の考えをまとめる力 	ノート 新出漢字の学習 レポート 新出漢字の学習
10	<ul style="list-style-type: none"> ・枕草子・徒然草 ・平家物語 	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者のものの見方や考え方、表現の仕方を捉える力 ・体験したことをもとに表現を工夫して随筆を書く力 ・表現の特徴に注意して朗読し、古典の世界を楽しむ力 	新出漢字の学習 ノート
11		<ul style="list-style-type: none"> ・描かれた状況や心情を読み取り、武士の価値観や生き方について考える力 	ノート
12	<ul style="list-style-type: none"> ・文法（副詞・連体詞・接続詞・感動詞） ・哲学的思考のすすめ ・反対意見を想定して書こう—意見文 	<ul style="list-style-type: none"> ・論の進め方を捉え、文章の内容を読み取る力 ・自分の立場を明確にしてわかりやすい意見文を書く力 	新出漢字の学習 ノート 新出漢字の学習 課題作文

<荒牧中学校 研究テーマ>

「自主・自立を促し、主体的に学び活動する生徒の育成 ～言語活動の先にある協同的探究を目指して～」

- ・自分の考えを発言したり、書く機会を増やす
- ・意見を交流することにより、新たな学びや課題へと発展させる

